
日本機械学会 2013年度『機械遺産』に 国産初の16ミリ映写機 エルモA型 が認定されました。

『機械遺産』は、一般社団法人日本機械学会が歴史に残る機械技術関連遺産を大切に保存し、文化的遺産として次世代に伝えることを目的に、日本国内の機械技術面で歴史的意義のある『機械遺産』(Mechanical Engineering Heritage)と認定されたものです。

この度、エルモ社の1927(昭和2)年に発売されました
国産初の16ミリ映写機 エルモA型が『機械遺産』第60号
として認定されました。



認定日：平成25年8月7日(水)

名 称：機械遺産 認定第60号
国産初の16ミリ映写機(エルモA型)

遺産の分類：Collection(保存・収集された機械)



認定品解説

小型映写機が日本の映画文化や視聴覚教育に果たした功績が大きく、映写機の
国産第1号機であるエルモA型が映像文化の歴史的資料としての価値がある。